

私と川

小原 成美

○私は、おはあちゃんの家に行くとよく、は
とこと川遊びをします。とても、気持ちよ
くて、楽しいのです。下には、石があつて、
転ぶと、とてもいたいです。でも、私には川
がいじわるしているように思えます。なので、
うれしいときがあるのも、いたいときがある
のも、川が友達みたいになんて遊んでくれるの
だ

なと思います。ニュースで、こう水が起きた
ことを聞いて、とても悲しかったです。でも、
私たちが、川にゴミを捨てたり、よじったり
しているのです。おこっているのかな。と、私
は思います。いつも、私たちの家に、川は水
を送ってくれます。水道の水、おふろの水、
トイレの水、ふだんあたり前のように使つて
いる水は、全部川が送ってきてくれるという
ことにほこりを持って、水を使いたいと思ひ
ます。こんなに、おだやかでやさしくしてく

れる川に、ごみを捨てたり、よごしたりして
いる人がいると思うと、とても残念な気持ち
になります。もっと仲良くしようよ。なんで
そんなことをするの？と私は思います。川も、
なんでこう水をおこすの？と、私は、おこり
たくなります。でも、気がつきました。川の
よごれをおとしてくれる人は人間です。私た
ちに、きれいで安全な水を送ってくれるのは
川です。そのように、人と川で協力し、仲良
くしながら、生きていくのだなと思いました。

私は、海とプールにはない川の音が大好きで
す。ジャボンジャボンと聞こえるときもある
し、サーサーと聞こえるときもあります。川
の上には、鳥が泳いでいる時もあるし、川の
上を飛んでいるときもあります。川は、人か
らも、生き物からも愛されているのだなと私
は、思いました。もちろん私も大好きな友達
です。なので、水を大切にしたいと思います。